

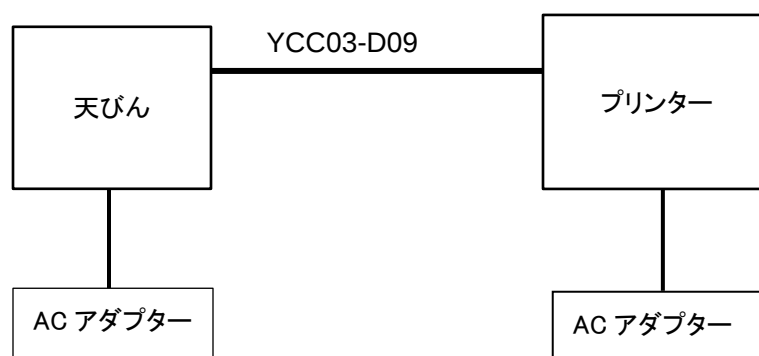
Secura, Quintix, Practum シリーズ天びんとプリンターYDP20-0CE の接続 補足説明書

ザルトリウス・ジャパン株式会社
技術サービスセンター

本補足説明書は Secura, Quintix, Practum シリーズ天びんにプリンターを接続に関する補足説明書です。

1、 ケーブルの接続

下図のように YDP20-0CE に AC アダプター(6971989)と接続ケーブル YCC03-D09 をつなぎます。
天びんは天びん用 AC アダプターをつなぎます。



YCC03-D09 ケーブルのミニ USB コネクタを Secura, Quintix, Practum 天びんにつなぐと、
天びん表示部右上に印字アイコンが現れます。

2、 天びんの設定



- ① 天びんの表示部のメニューキーをタッチ ⇒ 設定 ⇒ USB ポート ⇒ デバイス/プロトコル ⇒ プリンターYDP…(RS232) を選びます。
- ② ひょう量状態に戻り、天びん表示部の印字アイコンをタッチ または YDP20-0CE のプリントキーを押すことで重量値を印字できます。



プリンターに重量値と共に連番を印字したい場合	．．．．．	注1 を参照
STAT キーで統計処理を行う場合	．．．．．	注1 を参照
ID コードなしの印字を行う場合	．．．．．	注2 を参照

注1) 天びんの電源 ON 後、ゼロ点が現れた状態では右図のように重量表示値の左側に **G** の文字が現れています。

この状態で試料を皿に置き、YDP20-0CE プリンターに重量値を印字するとプリンターは連番の印字と統計処理をしません。

連番の印字、統計処理をされる場合は風袋引きの操作をしてください。



風袋引きの操作



- ① 風袋容器等を皿に置き、▶ T ◀ を選択して風袋引きします。
- ② 重量表示値の左側はNet 表示に変わります。皿に試料を置きプリンターに印字すると、連番と重量値が印字されます。プリンター STATキーを押すと統計処理が印字されます。

注2) YDP20-0CE に印字で、重量値の±符号の前に印字されるIDコードが不要の場合は、天びんメニューの設定で重量値のみの印字が可能です。

ID コード無しの印字設定

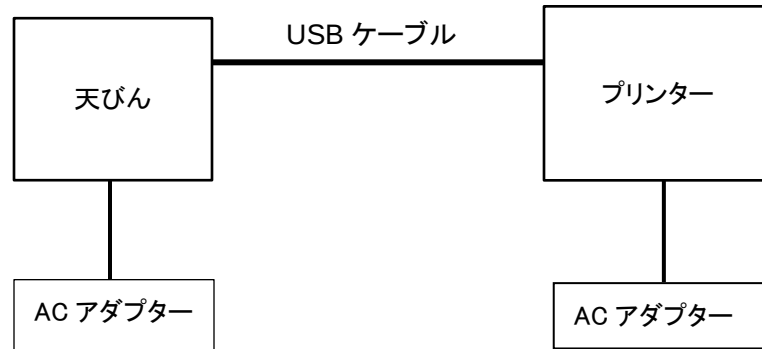


- ① 天びんの表示部のメニューキーをタッチ ⇒ 設定 ⇒ USBポート ⇒ デバイス/プロトコル ⇒ USB-RS232 SBI を選びます。設定画面に戻って、
- ② 設定 ⇒ USBポート ⇒ RS232C 校正画面でプリンターの通信設定に合わせます。ボーレート 1200 , データビット 7ビット , パリティ 奇数 , ストップビット 1ビット , ハンドシェイク ハードウェア を選びます。
- ③ 設定 ⇒ 印字 ⇒ 手動印字 ⇒ 手動印字フォーマット ⇒ ID なしの値 を選びます。「ID なしの値」は画面上側に隠れています。下へスクロールすると現れます。

Secura, Quintix, Practum シリーズ天びんとプリンターYDP30 または YDP40 の接続

1、 ケーブルの接続

下図のようにプリンター付属の USB ケーブルで天びんとつなぎます。プリンター付属の AC アダプターをプリンターにつなぎ、天びんは天びん用 AC アダプターをつなぎます。



ケーブルのミニ USB コネクタを Secura, Quintix, Practum 天びんにつなぐと、天びん表示部右上に印字アイコンが現れます。

天びんはプリンターの接続を自動認識します。

ひょう量状態に戻り、天びん表示部の印字アイコンをタッチすることで重量値を印字できます。



接続の確認は、メニューキー ⇒ 設定 ⇒ USB ポート ⇒ デバイス/プロトコル の画面でできます。